

すまいるクラブでクリスマス会

12月12日、すまいるクラブ（大森政一会長）がクリスマス会を開きました。すまいるクラブとは、認知症を抱える人の家族や本人たちなどで結成されている団体です。当クラブは、当事者がお互いの悩みを話し合うことができる場を提供しています。クリスマス会では、チキンやケーキを食べながら、ギター演奏やカラオケ、サクスの演奏などさまざまな出し物で楽しみました。大森会長は「認知症について困っている方はぜひ、お気軽にご参加ください」と話しました。



街なかギャラリーで心通わせる仲間たちと



大宮大監督の強烈なジャンプシュート！！

御船の剣士が九州大会へ出場！

開新高校剣道部2年の田代奨貴さん（高木）が11月に行われた県新人戦と九州大会出場を兼ねた予選会で団体3位に入り、九州大会の出場権を獲得しました。ベスト4に入ったことで県優秀競技者などの育成支援事業にも参加。他校の強豪校が集まる中、「刺激になる」と話す田代さん。団体戦では、勝敗を大きく左右する副将を任せられています。2月に行われる九州大会では「上位入賞、全国大会を目指し、頑張ります」と決意をあらわにしました。



剣道では礼儀作法を大切にしています



半田さん、ありがとうございました！

ふるさとへの思いから

12月14日、御船小学校（中野浩幸校長・359人）を御船出身の半田美喜子さん（浜松市在住）が訪れました。半田さんは熊本地震の時、故郷の御船町に何かできることはないかと思い、地元でバザーを行い義援金を募りました。半田さんの御船小への思いは、県の道徳の教科書「つなぐ」に掲載されています。児童たちは、これまでの感謝の気持ちを歌にして、心を込めて歌いました。そして、なんとこの日が半田さんの誕生日。休み時間になるとサプライズで全校児童が「半田さんおめでとうございませう」と大声で祝福し、メッセージや手作りのプレゼントを贈りました。



すっきりとした味わいで飲みやすく、ロックがおすすめです

木倉小で餅つき

12月9日、木倉小学校（岡本博文校長・134人）で収穫祭と毎年恒例の餅つきを行いました。収穫祭では、福島則義区長（木倉）の田んぼで収穫したお米でおにぎりを作り、おいしそうに食べました。参加した餅つきでは、保護者や木倉地区民生委員児童委員協議会など地域も多数参加。つきたての餅にイチゴやチョコをトッピングしたり、のりを巻いたりなど、さまざまな味を楽しみました。餅つき終了後、6年生は、民生委員の協力で木倉地区の独居老人の人たちへ赤飯を配り、地域との交流をしました。



力いっぱい餅をつく！



全国大会頑張ってきました！

ゲートボール全国大会出場報告

12月12日、第31回全国健康福祉祭とやま大会ねりんピック富山2018に出場した熊本御船チームから町に結果報告がありました。60歳以上が対象となるこの大会では、全国から約1万人の選手が出場。熊本御船チームは、予選リーグで2勝1敗。3試合目では優勝候補チーム（東京）と対戦、選手の調子がよく、力を出し切ったことで相手チームを圧倒しました。決勝トーナメントには、得失点差で1点足りず、出場できませんでした。選手は「前大会よりも試合内容がよかった。今後の糧となる大会でした」と話しました。

コンビニで振り込め詐欺防止！

12月12日、御船町のセブン-イレブン木倉店（坂本慶司店長）で振り込め詐欺を防止したことにより御船警察署（瀬河清信署長）から感謝状が贈呈されました。11月17日、女性が30万円分のギフトカードを購入しようとして来店。坂本店長が女性に声をかけると「購入しないと裁判になる」などの話があったため、「振り込め詐欺かもしれない」と思い、警察に通報しました。坂本店長は「（未然に詐欺を防いだことに）当たり前のことをしただけ。一人でも被害に遭う人が少なくなるように、従業員にも声掛けしていきたいです」と話しました。



感謝状を受け取る坂本店長